

2024年4月15日

各位

株式会社北洋銀行

## 「2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)」への協賛について ～TSUBASAアライアンス連携施策～

北洋銀行(頭取 津山 博恒)は、TSUBASAアライアンス<sup>※1</sup>が2025年に発足10周年の節目を迎えるにあたり、TSUBASAアライアンス参加全行とともに「2025年日本国際博覧会(以下、大阪・関西万博)」に協賛しますので、お知らせいたします。

本取組みは、当行を含むTSUBASAアライアンス参加全行が、共同出資会社であるTSUBASAアライアンス株式会社<sup>※1</sup>を通じて、小山薫堂テーマ事業<sup>※2</sup>プロデューサーが手がけるシグネチャーパビリオン「EARTH MART」(テーマ:いのちをつむぐ)に、ブロンズパートナーとして参加するものです。

本テーマ事業(「EARTH MART」)では、地球環境や飢餓問題と向き合いながら日本人が育んできた食文化の可能性とテクノロジーによる食の進化を共有し、より良き未来へと導くことを表現する予定です。

当行は本テーマ事業への参加を通じて、地域創生に向けたTSUBASAアライアンスによる連携を一層深化させ、地域の持続的な発展に貢献してまいります。

※1.TSUBASAアライアンスは、千葉銀行、第四北越銀行、中国銀行、伊予銀行、東邦銀行、北洋銀行、武蔵野銀行、滋賀銀行、琉球銀行、群馬銀行の10行が参加する地銀広域連携の枠組みであり、

TSUBASAアライアンス(株)は、参加10行の共同出資会社。(URL:<https://tsubasa-al.co.jp>)

※2.テーマ事業は、大阪・関西万博の中核事業であり、最も多くの来場者が訪れるエリア。

各界で活躍する8名のプロデューサーが、それぞれ固有の観点から、大阪・関西万博のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を解釈・展開し、未来に生きる人々に繋ぎ渡す「シグネチャーパビリオン」を建設する。

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。  
【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。

<参考>



【大阪・関西万博概要】

名 称	2025年日本国際博覧会(大阪・関西万博)
開催期間	2025年4月13日(日)～10月13日(月)
開催場所	大阪 夢洲(ゆめしま)
テ ー マ	いのち輝く未来社会のデザイン -Designing Future Society for Our Lives-
サブテーマ	いのちを救う -Saving Lives-
	いのちに力を与える -Empowering Lives-
	いのちをつなぐ -Connecting Lives-
コンセプト	未来社会の実験場 -People's Living Lab-

▼大阪・関西万博イメージ画像



(提供:公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)

▼シグネチャーパビリオン「EARTH MART」イメージ画像



©EARTH MART / EXPO2025